

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第82号

平成28年2月1日

発行 学校法人 東京聖徳学園 〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ

http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳短期大学
- 聖徳大学幼児教育専門部
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ SEITOKU FLASH

子どもの頃、私たちはどんな「夢」や「憧れ」を描いていたでしょうか。その夢を叶えるべく、聖徳大学生涯学習研究所主催で、「ジュニア夢カレッジ」プロから学ぶお仕事体験を十二月五日(土)・六日(日)の二日間実施しました。この事業は、子どもと学生の双方のキャリア教育を目的としたものであり、前身である「まつどお仕事デパート」の発展型事業です。実施までの半年間、企画委員の学生(約十五名)と生涯学習研究所のスタッフおよび公募市民団体代表者などが両輪になって、議論しながら企画を進めてきました。

プロから学べるお仕事体験は全二十種類。学内からは「看護師」「保育士」「医師」「建築士」「アーティスト」「服飾の仕事」「パティシエ」「絵本作家」(学外からは「野球選手」「シンガーソングライター」「振付師」「演奏家」「鉄道職員」「キャビンアテンダント」「エンジニア」「新聞記者」「弁護士」など)、プロと学生と共にプログラムをつくり上げました。また、体験前には、親子向けに「なぜ今働くか?」を考えるワークショップを行い、体験後には一同が集結し、「仕事について」をテーマとしたリフレクションを学生主導で行いました。



元プロ野球選手・屋鋪要氏による指導



「物の冷える仕組み」の実験(エンジニア体験より)

千葉大学主催による第十八回数理科学コンクールが昨年七月十九日(日)に千葉大学西千葉キャンパスで開催され、十一月三日(火)に表彰式・課題解説が行われました。課題は日常生活から派生するテーマの問題や科学の最先端の問題、さらには歴史的に価値のある問題を元にして作成され、複数題出題されます。参加者は興味のある課題に六時間かけて取り組み、実験や観察などを行い、数理的な考察を行います。



「銀櫻賞」受賞

尾萌々子さん、中川真代さんの計二チームが表彰式に招かれました。二チームが取り組んだ課題は「空圧により玉を飛ばす紙玉鉄砲」という玩具がある。筒の半径、長さ、玉の詰め方、ピストンの押し方に着目し、より遠くまで玉を飛ばす理想的な設計と飛ばし方を考察せよです。自由な発想の中から、良い着眼点を持ち、見事な考察力を発揮し、見事「銀櫻賞」を受賞しました。今後も科学する心を磨き続け、独創性に満ちたアイデアで科学の発展に貢献することが期待されます。

ジュニア夢カレッジ プロから学ぶお仕事体験



全国私立中学校テニス選手権にて

全国私立中学校大会で準優勝! 取手聖徳女子中学校硬式テニス部

取手聖徳女子中学校硬式テニス部は、十二月に行われた全国私立中学校テニス選手権大会(於・神戸総合運動公園)に二年連続で出場し、準優勝に輝きました。新体制でスタートした昨年九月の県新人戦では見事に優勝。十一月の関東大会は、決勝で強豪・小平二中(東京都)に敗れ準優勝に終わりましたが、来る三月の全国選抜中学校テニス大会(於・香川県総合運動公園)への出場が決定しています。

また、県新人戦の優勝を受け、十一月には私立中学校の北関東大会にも出場し、見事優勝。同じく茨城県の茗溪学園とともに北関東代表として今回の全国私立中学校選手権への出場を果たしました。

テニス部は、十二月に行われた全国私立中学校テニス選手権大会(於・神戸総合運動公園)に二年連続で出場し、準優勝に輝きました。新体制でスタートした昨年九月の県新人戦では見事に優勝。十一月の関東大会は、決勝で強豪・小平二中(東京都)に敗れ準優勝に終わりましたが、来る三月の全国選抜中学校テニス大会(於・香川県総合運動公園)への出場が決定しています。

学校選手権への出場を果たしました。シード校として準決勝まで順調に勝ち進むも、決勝では城南学園(大阪府)との息をのむような攻防戦の末、目標の優勝は残念ながら逃す結果となりました。しかし一年前に比べ、二年生選手一人ひとりの心身の伸長には目を見張るものがありました。また、決勝のベンチでは、本校のみならず、他校保護者の皆様からの応援や感嘆の声が上がり、選手たちは前年以上に戦いの水準の高さを実感していたに違いありません。二回目の出場となる三月の「全国選抜」に向け、新たなスタートを切る大会となりました。

INDEX

学園	2
大学院・大学短大	3
幼児教育専門学校	4
附属女子中高	5
取手聖徳女子中高	5
小学校	6
幼稚園	7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

ISO 9001
(教育の質マネジメントシステム)

ISO 14001
(環境マネジメントシステム)

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

聖徳大学 聖徳大学短期大学部 平成28年度採用 公務員試験合格者速報 (平成28年1月19日現在)

今年も多く現役生が夢を実現しています

〈公立学校教員〉

[小学校教諭] 現役生 38名 合格!!
 ◆東京都15名 ◆千葉県12名 ◆埼玉県4名 ◆茨城県1名 ◆栃木県1名 ◆新潟県2名 ◆富山県1名 ◆横浜市1名 ◆さいたま市1名

[特別支援学校教諭] 現役生 2名 合格!!
 ◆東京都1名 ◆埼玉県1名

[養護教諭] 現役生 2名 合格!!
 ◆東京都1名 ◆茨城県1名

[中学校・高等学校教諭] 現役生 2名 合格!!
 ◆千葉県中・高(国語)1名、千葉県中・高(音楽)1名

[公立幼稚園教諭] 現役生 12名 合格!!
 ◆東京都特別区: 3名 ◆埼玉県久喜市: 1名 (幼保一括採用)、杉戸町: 2名 (幼保一括採用)
 ◆千葉県習志野市: 1名 (幼保一括採用) ◆茨城県日立市: 2名 (幼保一括採用)、水戸市: 1名
 ◆宮城県石巻市: 1名 (幼保一括採用) ◆静岡県伊東市: 1名 (幼保一括採用)

[公立保育士] 現役生 187名 合格!!
 ◆千葉県 松戸市16名、我孫子市3名、市川市1名、印西市3名、浦安市1名、柏市5名、佐倉市1名、山武市1名、袖ヶ浦市2名、館山市1名、千葉市14名、流山市1名、習志野市3名、成田市2名、船橋市19名、南房総市1名、八街市1名、八千代市1名、千葉県(県採用)1名、小計77名
 ◆東京都 荒川区1名、板橋区2名、大田区2名、葛飾区10名、北区2名、江東区5名、品川区7名、渋谷区3名、新宿区9名、墨田区1名、台東区2名、立川市1名、千代田区3名、豊島区2名、府中市1名、文京区6名、町田市1名、港区4名、目黒区2名、小計64名
 ◆茨城県 日立市2名、水戸市2名、小計4名
 ◆埼玉県 上尾市2名、入間市1名、加須市1名、川口市2名、久喜市1名、さいたま市7名、杉戸町2名、草加市5名、本庄市1名、三郷市1名、八潮市4名、小計27名
 ◆宮城県 石巻市2名、松島町1名、小計3名 ◆福島県 いわき市3名、須賀川市1名、二本松市1名、小計5名
 ◆新潟県 小千谷市1名、五泉市1名、小計2名 ◆群馬県 前橋市1名、小計1名 ◆長野県 木祖村1名、小計1名
 ◆神奈川県 厚木市1名、茅ヶ崎市1名、横浜市1名、小計3名

[その他公務員] 現役生 7名 合格!!
 ◆警視庁(警察官)1名 ◆国家公務員一般職(事務・関東甲信越区分)1名 ◆青森県横浜町(管理栄養士)1名
 ◆東京都(栄養士)1名 ◆柏市(栄養士)1名 ◆流山市(栄養士)1名 ◆新潟市(栄養士)1名

八潮こども夢大学 修了式 川並学長が出席



挨拶をする川並学長

今回で二年目となった八潮こども夢大学の修了式が、十二月二十二日(火)、八潮メセナで行われ、本学など各大学で学んだ小・中学生に修了証書が授与されました。

当日は、平成二十七年修了生I期・II期あわせて五十六名のうち四十七名が出席。修了証書授与後、大山忍・八潮こども夢大学学長(八潮市長)は、「夢大学で学んだことを後輩たちにもしっかりと伝えるとともに、自らの将来の夢や希望を叶える生き方に生かし、八潮市を担う立派な大人になってほしい」と式辞を述べました。

また、来賓として挨拶に立った川並弘純学長は、「皆さんが今回得たものは、とても大きなものだと思います。皆さんの可能性は、今あるその状態が結果ではありませ



修了式後の記念撮影

るように、残りの小学校生活を充実させ、中学・高校ではたくさんのことにチャレンジして頑張りたい」と話しました。



さらに、保護者代表の北川美穂さん(大原小)は、「各大学の先生、学生の皆様の楽しく貴重なお話や実践的な体験を通じて、我が子なりに大学のイメージを形づくり、漠然ながらも自分の将来に必要な存在として認識するようになったことを、大変嬉しく思っています。何よりも教育は、その先に子どもたちが夢を描けることが大切だと思いますが、そのひとつのきっかけをつくってくれました」と関係者への謝辞を述べました。

最後の記念撮影の際、所用で間に合わなかった修了生数名が到着。急遽証書授与のハプニングもありましたが、全員誇らしげな表情でカメラに収まりました。

これらを受け、学生代表の進藤稜央君(松乃木小六年)は、「(大学では)自分で実験したり、いろいろ体験しながら学ぶことが多いということを知りました。大学にとっても興味を湧きました。今回の体験授業を受けて、科学や機械のことに興味を持ったので、これからもっと詳しく勉強してみたくなり大学で勉強でき

聖徳大学×新京成電鉄 クリスマス チャリティコンサート



ンサンブルで演奏しました。土曜日の午後のひと時、小さな子どもからお年寄りまで幅広い方々が熱心に聴いてくださいました。エンディングでは、新京成電鉄のマスコットキャラクター「しんちゃん」「けいちゃん」も登場し、出演者全員で「新京成で出発だ」を歌い、楽しいコンサートとなりました。

聖徳大学と新京成電鉄株式会社とのコラボレーションによる「クリスマスチャリティコンサート」を十二月十九日(土)、新京成電鉄の新津田沼駅前イートリーカドー1階特設ステージにて開催しました。

出演は音楽学部卒業生五名と鳥井俊之教授による「聖徳女声アンサンブル」で、「サンタが街にやってくる」に始まり、「美女と野獣」や「リトルマーメイド」のテーマ曲、オペラの名曲からはブッチーニ作曲《ジャンニ・スキッキ》より「私のお父さん」、「ラ・ボエーム」より「私が街を歩く」と等をソロやア

同時に行い、当日は三万六千三百十一円の募金が集まりました。集まった募金は新京成電鉄を通じて「NHK歳末助け合い運動」へ寄付されました。新京成電鉄とのコラボ企画は今後も継続して開催する予定となっています。

千葉県私学教育 功労者表彰



左より、太田教授、前野教授、北村教授、鈴江准教授、寺本教頭、川並芳純校長

第四十六回千葉県私学教育功労者表彰式が十二月五日(土)、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張(千葉市)にて行われ、本学園より下記七名の教員が、多年にわたる千葉県の私学教育の振興・発展への功労者として表彰を受けました。



聖徳大学大学院 教職研究科 教授 太田 繁



聖徳大学心理・福祉学部社会福祉学科 教授 前野 隆



聖徳大学 言語文化研究所 教授 北村 弘明



聖徳大学短期大学部 保育科(第二部)長 岡田 耕一



聖徳大学短期大学部 総合文化学科 教授 不破 章夫



聖徳大学短期大学部 総合文化学科 准教授 鈴江 朋子



聖徳大学附属小学校 教頭 寺本 健司

通信教育部同窓会「聖和会」活動報告

聖和会は、本学通信教育部の短期大学部、大学、大学院の同窓会で、現在五千三百名の会員数で活動しています。

本会は総会と役員・支部長研修会を年度により交互に開催しており、首都圏の支部においても支部会が開催されています。

本年度については、昨年七月に役員・支部長研修会を開催しました。研修会では、今年度の事業計画や予算についての審議が行われ、また各役員・支部長一人ひとりに現状報告を行い、研修会後の懇親会では楽しく親交を深め、次回総会での再会を誓って終了となりました。東京支部では一月に支部会を開催し、同窓生同士の

交流を深めることができました。また、春期と秋期には在学生支援のための学習ガイダンスと学生募集のための説明会を開催しました。平成二十八年度は総会を開催する年となっており、夏期に開催を予定しています。同窓生の親睦、在学生への支援とともに、通信教育部と学園のさらなる発展に向けて、聖和会も活動を続けてまいります。

聖徳ラーニングデザインセンターだより

一人ひとりが自分の学びをデザインしています



笑顔あふれる学習の場

聖徳ラーニングデザインセンターには、日々学びに関わるたくさんの方の相談が寄せられます。

今、最も相談件数が多いのは、一年生の必修授業「聖徳教育Ⅲ・2 数的処理能力育成演習」に関するものです。数的な考え方が得意ではなかった学生も、個別指導で学ぶうちに自力で問題を解けるようになります。解決した喜びで、しばしば大きな歓声が上がることもしばしば。

また、友人同士で来室し、あれこれ相談しているうちに、自分たちで解法を導き出していくことが多くあります。一見にぎやかに話しているだけに見えますが、楽しく、かつ深く考えている状態が作られています。

また、公務員試験や一般企業の就職試験、教員採用試験の勉強の相談のため来室する学生、その他さまざまな科目の勉強のために来室する学生については、しばしば「どう勉強を進めたらいいか分からない」といった悩みを抱えています。そんなときには、スタッフと一緒に学習の達成目標(試験の合格など)を確認するところから始めます。そこから、出題の傾向を見たり、現在の自分の得意分野・苦手分野を理解したりしながら、具体的な学習方法や週あたりの学習量の目安などを掘り下げていきます。

学生それぞれが教員と一緒に、自分に合った学び方を考えながら進めていくため、「これまで嫌いだった勉強も、ここへ来てやると楽しい」と感じ、さらなるステップアップを目指すことに繋がります。聖徳ラーニングデザインセンターは、学び続けるすべての学生を応援しています。

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)

公開講座「外国人留学生のための和食料理教室」



聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)公開講座では、今年度より初めて外国人留学生を受講対象者にした「外国人留学生(大学短大生)のための和食料理教室」を開講しました。

「クールジャパン講座」として開講されたこの企画は、二〇一三年にユネスコの無形文化遺産に登録された「和食」を、松戸市および近隣の大学に在籍する外国人留学生が学び、日本の食文化を体験することを目的としています。

講座では、まず和食について食材や特徴の講義を行った後に、四つの班に分かれて調理を行います。日常の夕食では、コンビニやファーストフードに偏りがちなのか、ぎこちなく作業をする姿も見受けられましたが、それぞれが分担を決めて調理を進めていきました。



意外に大変だったのは言葉よりも宗教上の問題でした。例えば、和食では多くの場合で調味料として料酒やみりんを使用しますが、ある宗教に属する留学生はそれらを一切使用することができません。またベジタリアンの留学生もいるなど、思いがけないところで苦しみ、それらをどう補うのかが思案のしどころでした。

調理が終わると料理を器に盛り付けますが、和食は目で楽しむことも重要であると講師から説明があり、料理をどう配置するかといった点でも、留学生は日本の食文化を体験できたようです。食事の席では、自分たちが作ったという喜びもあつてか、和気あいあいと歓談する参加者の姿が見られました。



語学教育センターには、普段から多くの学生が留学相談に訪れます。その際よく聞かれる質問や留学に関する知識などについて、すでに留学経験や海外ボランティア経験のある学生に説明してもらおう「学生による

留学説明会」を昨年十一月二十六日(木)に開催し、当日は三十人以上の学生が集まりました。日本文化学科の高松夢さんには、オーストラリアで日本語教師アシスタントのボランティアをした経験について、また文学科英語・英文学コースの田村綾乃さんには、フリーピンでの英語研修、および日本語教師ボランティアの経験についてそれぞれ話していただきました。

留学を考えている学生から最も多く聞かれる質問は「どのくらいの期間留学すれば英語が上手くなりますか?」というものです。これに対し、二人は「留学中の成

果は自分次第。留学前の英語力や留学中どのくらい自分が努力するかでまったく違う」と答えていました。その他、企画会社の選択、費用、留学中の授業形態、ボランティアの内容など説明は多岐にわたりました。留学や海外ボランティアに興味はあるが、実際にどう実現させていのか分からない、という学生たちが明確なイメージを描けるような説明会となりました。



朱さんは、留学生では初めての参加者となりましたが、普段から一所懸命英語が、普段から一所懸命英語



第三期(冬期)公開講座も全三回の講座を実施しています。この講座が、今後も近隣の外国人留学生の交流の場となることを願っています。

学生による留学説明会を実施

語学教育センターだより

第二回 英語スピーチコンテスト

十一月七日(土)、聖徳祭の初日に、語学教育センターでは第二回英語スピーチコンテストを行いました。

昨年度と同様、スピーチ部門と読み聞かせ部門の二部門で優勝を競い、計十一人が参加しました。ゲストにNHKのど自慢に出演を果たした、まつど国際文化

大使のラヴィータ・フィッツジェラルドさんを迎え、審査時間に歌を披露していただき、楽しい時間を過ごしました。

今年度のスピーチ部門では、音楽学部音楽総合学科の音楽療法コース四年、朱亮瑜さんが優勝。読み聞かせ部門では、児童学部児童学科の幼稚園教員養成コース二年、柳澤怜奈さんが優勝しました。

講師は、本学人間栄養学科の吉田真美教授と今井悦子教授が担当。また、講座内容をより理解していただくために、英語通訳として語学教育センターの中里菜穂子講師にも協力いただきました。

今年もさまざまな学部、学科、学年から幅広く学生が参加し、お互いの今後の英語学習に大きな励みとなったことと思います。

「おもてなしの心」と「和・輪」と結びつけられた講座でもあります。

勉強する機会が少ないので、今後機会があれば受講したい。出汁が重要な調味料であることなど、和食について多くを学ぶことができました。他の外国人の方に出会えることも嬉しかった。日本に帰ることも嬉しかった。日本に帰ることも嬉しかった。日本に帰ることも嬉しかった。

平成二十七年年度 聖徳大学消防・防災総合訓練

昨年十一月二十七日(金)、松戸キャンパスにて聖徳大学消防・防災総合訓練を実施しました。

十一時五十五分に大規模地震が発生したとの想定で学内に非常放送が流れ、学生や教職員、附属幼稚園の園児、その他関係者が、真剣な表情で避難訓練に参加しました。その後、「安否確認シート」を担当者が素早く回収、確認し、三千三百二十六名が避難を完了しました。

避難完了後、松戸中央消防署副署長の須藤隆信氏より火災から身を守るためのアドバイスとして「自分の身は自分で守ることが基本



消火訓練の様子

であり、災害が発生した際は落ち着いて行動してもらいたい」とのお話をいただきました。引き続き川並弘純災害対策本部長より「四年前の東日本大震災を経験し訓練の大切さを感じていると思います。多くの学生の皆さんは、将来指導者になる方です。そこでは、子どもたちと関わったときに自分は何をすべきかを考えて行動をしていただきた」と訓示がありました。

その後、教職員と一部の学生により、水が入った消火器を用いた消火訓練を行いました。日常生活ではなかなか使用することができない消火器の扱い方を確認できる良い機会となりました。

後援会支部総会・保護者会活動報告 卒業後を見据えて

聖徳大学・聖徳大学短期大学部では、北海道から九州・沖縄まで全国十一カ所に支部を設置し、後援会支部総会および保護者会を開催しています。プログラム前半の支部総会では、卒業生による学生生活や就職についての体験発表を行い、後半の保護者会では教員との個別面談の時間を設け、修学状況の確認と今後の進路についての相談が行われます。今回は、十一月一日(日)に行われた新潟地区支部総会について報告させていただきます。



金沢薫さん

として、新潟市・あそびの森有明幼稚園に勤務されている金沢薫さん(平成二十七年三月、児童学科幼稚園教員養成コース卒)、長岡市・太陽幼稚園に勤務されている高橋優衣さん(同・短期大学部保育科保育士コース卒)に登壇いただきました。



高橋優衣さん

お話しいただきました。続いて登壇された高橋さんは現在、三百名以上の園児を抱える幼稚園にて、三歳児クラスの担任を務めておられます。発表は、なぜ大学ではなく二年制の保育科を志望したのかという理由から始まり、二年間の学生生活の中でどんな苦労をし、それらをどう乗り越えていったかについて、具体的なエピソードを交じえながら語られました。

当日は保護者の方に多数の出席をいただき、後半の個別面談では、進路について担当の教員と熱心に相談する光景が見られ、体験発表と併せ、卒業後の未来について考えを巡らせる絶好の機会になったものと思えます。



内容は、A～Fに分かれた六つのグループが、松戸駅周辺と小金(JR北小金)地域貢献活動の企画を発表するというものです。若者の興味を引くことが活性化を実現する重要な要素であるという共通認識があり、地域の魅力をPRする手段としてさまざまな案が示されました。

まちを散策し、興味を持ったものの紹介方法として、マップを作成したり、アプリや動画の制作、QRコードなどを用いたグループや、ツイッター、フェイスブックなどのSNSを利用するグループも見られました。



田宗治聖徳大学知財戦略課長による講評が行われ、「社会貢献はまちに行くことから始まり、それが『まちを知る』ことにつながっていく」と、今後の進め方の方向性を示していただきました。

聖徳大学陸上競技部 監督の部屋 15



11月29日、日光いろは坂を舞台に18チームが白熱した戦いを繰り広げ、本学陸上競技部は6区間の難所で襷を繋ぎきりました。ご声援ありがとうございました!



- ▶1区 時田 迪奈 (看護学科1年/市立松戸高校卒)
- ▶2区 早乙女 遥夏 (児童学科1年/錦城学園高校卒)
- ▶3区 岡本 悠里 (児童学科2年/市立船橋高校卒)
- ▶4区 石井 星麗菜 (児童学科1年/城西大城西高校卒)
- ▶5区 大貫 美織 (人間栄養学科3年/柏日体高校卒)
- ▶6区 坪井 千奈美 (主将) (社会福祉学科4年/柏陵高校卒)

■結果: 16位 1時間43分26秒
今後とも熱きご声援をよろしくお願いいたします。

「東京聖徳学園創立八十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成二十七年十一月〜十二月(寄付分)

ご協力ありがとうございます

Table of donors and amounts. Includes categories like '取引業者関係', '大学後援会関係', 'SQA関係', '香和会関係', '附属女子中学校・高等学校関係', '職員関係', '第二附属幼稚園関係', '聖朋会関係', '附属小学校関係', '聖徳大学附属幼稚園教職員', 'その他', '匿名希望者合計', '合計', and '累計'.

募金だより

先着1000名様限定 記念パンバジ配付終了の報告

大学創立二十五周年・短大創立五十周年を記念して作られた限定寄付者特典のパンバジは、皆様のご支援により予定数(1000個)に達しましたので、配付を終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

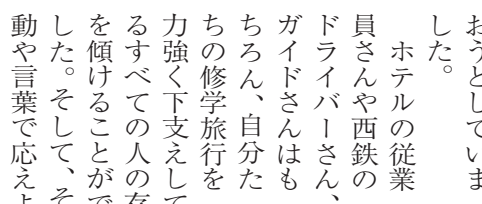
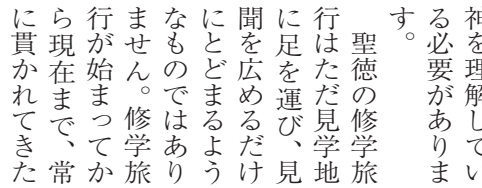
■ご寄付のお申し込みについて お電話またはメールで、ご住所とお名前をお知らせください。募金係より募金趣意書、払込用紙をお送りいたします。
■お問い合わせ先 東京聖徳学園創立80周年記念事業募金係 TEL. 047-365-1111(代) メールアドレス bokin@seitoku.ac.jp

幼児教育専門学校 グループ研究発表会を行いました
十二月十三日(日)、幼児教育専門学校では、第五十九回グループ研究発表会を行いました。この研究は、聖徳大学短期大学の二部生と合同で行う伝統ある発表会です。

田幼稚園、八王子中央幼稚園、多摩中央幼稚園、専門学校の教員より、それぞれ指導・助言が行われました。また、聴講していた一年生や他の発表グループからの質疑応答も多く行われ、発表者にとつて大変意義のある一日となりました。

附属女子中学校・高等学校 九州修学旅行
十一月九日(月)、附属女子高等学校二年生の五泊六日の修学旅行がスタートしました。この期間中、生徒たちが常に意識していたこととがあります。それは全員で一つの「作品」を作り上げることです。

ホテルの従業員さんや西鉄のドライバーさん、ガイドさん、もちろん、自分たちの修学旅行を力強く下支えしてくれているすべての人の存在に思いを傾けることができていました。そして、それらに動や言葉で応えようとする意識が作品を作り上げる過程に貫かれていました。



SEITOKU COLUMN
セイトクコラム

松戸キャンパス

いまむかし

聖徳大学・聖徳大学短期大学のキャンパスが建つ松戸の丘相模台には、かつて陸軍工兵学校が存在していました。終戦による軍の解体後、敷地は千葉大学工学部のキャンパスとして使用されたのち移転、昭和四十年に聖徳学園短期大学が設置され、現在に至ります。

松戸キャンパスに隣接する松戸中央公園・松戸市立第一中学校等も、かつての工兵学校の敷地を活用したものです。こうした経緯から、松戸市内の歴史散策ツアーなどにおいてはキャンパス付近一帯が見学先として組み込まれることも多く、当時の生徒さんがこの地に立つて青春時代を思い返すといった場面も見られます。



松戸中央公園内には、工兵学校当時の正門などが保存され、当時の面影をのびせています。休日に公園の自然を散策しつつ、歴史に想いを馳せるというのも一興かもしれません。
／板倉 拓

附属小学校

楽しかったよ「町たんけん」

附属小学校二年生の生活科の授業では「町たんけん」を行います。学校のある秋山近辺にはどんな施設があるのかを学ぶ単元です。当日は保護者の方々にも協力いただき、四つの方面に分かれて出かけました。

秋山駅では、券売機の裏側や改札機の中まで見せていただき、駅や電車についてのお話を詳しく聞くことができました。毎日多くの方が利用する駅だからこそ

のさまざまな工夫について知ることができ、児童たちからは「すごい!」というたくさん声が上がりました。最初は聞きながらメモを取ることに苦戦している様子でしたが、そのうちに夢中になってメモを取るようになりしました。

秋山駅近くの「アブズ・ポニー」というドッグカフェでは、犬のしつけ教室も行っており、多い時には五十頭近いペットが来るそうです。CMで活躍している犬に会うこともでき、児童達は満足でした。「どうして犬も入れるカフェを作ったので

取手聖徳女子中学校・高等学校

日本管楽合奏全国大会最優秀賞
アニメ「ハルチカ」演奏を担当

地域の皆様からも親しまれ続け、今年度からは趣も新たに凛々しさを感ずるユニフォームに身を包んで演奏に励む取手聖徳吹奏楽部。全国大会の最優秀賞受賞にとどまらず、アニメ番組「ハルチカ」への協賛など、新たな活躍に注目が集まっています。

昨年十月三十一日(土)に文京シビックホールで行われた「第二十一回日本管楽合奏コンテスト全国大会」では、吹奏楽部は予選審査会を最優秀賞で通過したう

えで出場しましたが、この大会においても高等学校Aの部(小編成)で最優秀賞受賞の栄に輝き、これまでに見たことのないサイズのトロフィーが授与されました。また、今年一月から放映の始まった、高校吹奏楽部生徒たちのミステリアスなストーリーを描いたアニメ番組「ハルチカ」ハルタとチカは青春する〜初野晴原作、ぶいた作画)に登場する生徒たちの演奏シーン

を本学吹奏楽部が担当。番組のエンドロールにも「吹奏楽協力」として校名と部名が流れ、OGたちからもエールが寄せられています。



日本のアニメ文化が世界に受け入れられている昨今、本校吹奏楽部の奏でる音色はこのアニメを通じて広く末永く聴かれ続けるかもしれません。

「聖徳の子農園」にて、五月の苗植えから毎月明和班(学年を超えた班活動)で集まって草取りをしてお世話をした様子です。児童たちも納得した様子でした。

他にも慶国寺、紙工場、消防センターなど、それぞれの場所で大々さんの発見をした二年生、三年生になつてからの社会科の学習でも大いに活かされることな

今年も、さつまいもが穫れました



「さつまいも」を使って「おいもパーティー」を行いました。一年生は大学芋、二年生は茶きん絞り、三、四年生はスイートポテトを作りました。自分たちで収穫したさつまいもの味は格別だったようで、普段はさつまいもが苦手という児童もおかわりをするほど盛況でした。また、一年生は六年生に、二年生は五年生に、作った料理を届けました。

一年を通して農園の活動。食べ物を作る大変さや、そのありがたさについて、この活動を通して感じてもらうよう、これからも続けていきます。

八王子中央幼稚園では、入園が決まった方を対象に、四月からの幼稚園生活に期待が持てるよう「二日入園」という行事を行っています。

当日は、年長児がさまざまな係の仕事を担当しています。玄関では、挨拶係が「おはようございます」と元気な挨拶で迎え入れ、プログラム係が両手でプログラムを渡し、案内係が「ホールまでご案内します」と声を掛け、優しく手を引いてホールまで案内する姿が見られます。



一緒にリズム遊び

幼稚園短信

聖徳学園三田幼稚園
作品展を行いました

三田幼稚園では、毎年二学期の終わりに、園児が制作した作品を展示する「作品展」を実施しています。今年度は十二月五日(土)に行われ、数々の力作が展示されました。

三歳児は、幼稚園で初めて描いた「お母さんの顔」。「お父さんの顔」、そして秋の果物の「観察画」と、絵を描く経験を積んできました。四歳児は、紙粘土を使って自分の顔を作り、細かい部分の色塗りに悪戦苦闘。五歳児は保護者協力のもと、大きな紙の上にポーズをとって横になり、型をとったも



親子見学の様子

多く聞かれました。子どもたちの成長を見ていただける行事のひとつとして、これからも子どもたちが考え、試し、楽しんで制作活動に取り組めるよう工夫してまいります。

のに色を塗ったり顔や服の模様を描いて「等身大の自分」を作りました。また、三学年とも秋の遠足での経験を活かし、三歳児は拾ってきたドングリを使って飾り

を付けたリース、四歳児は上野動物園で見た動物を色画用紙で立体的に仕上げ、五歳児は芋畑でいただいた芋の弦を使ったリースを作りました。

聖徳学園多摩中央幼稚園 表現あそび 子どもたちの 成長を感じて

毎年三学期に行われる「表現あそび」は、多摩中央幼稚園の中でも、特に大きな行事と言えます。



表現あそびでは、各学年の子どもたちの成長したところを保護者に見ていただきます。桜組(年少組)は、入園した頃は泣いてばかりで、一列に並ぶこともできませんでしたが、順番にしっかりと並んで行進しながら入場し、自分の番号を覚えて並ぶことができています。梅組(年中組)は、複雑な踊りの動きを理

解し、体より大きく動かし踊ることができるようになりました。また、初めての「楽器あそび」では、みんなで演奏することの楽しさを知ることができました。最高学年である松組(年長組)は、幼稚園生活最後の発表会で、今までの集大成を見せてくれます。合奏は、テンポが速くて難しい名曲を、指揮の先生から目を逸らさずに全員の息を合わせて立派に演奏します。今までのCDの曲に合わせて踊っていた遊戯も、ピアノに合わせて自分たちで歌を歌いながら踊るオペレッタを一人ひとりが役になりきって行います。

聖徳大学附属幼稚園 夢いっぱい！ クリスマス会

十二月十一日(金)、附属幼稚園のクリスマス会が行われました。

遊戯室はツリーや色とりどりのモール、イルミネーションできれいに飾られ、園児たちは手作りの帽子を被って参加しました。

五歳児の「はじめのことば」でイルミネーションが点灯すると、ピカピカ輝く光に「わあ〜」と大きな歓声が上がり、総園長先生のクリスマスソングの由来の話に、みんな静かに真剣な表情で耳を傾けていました。続いて幻想的な雰囲気の中、天使様が登場しクリスマス会の灯りを園児たちにも分け与えます。満三歳児は「泣

き虫はやめます」三歳児は「友達と仲良く遊びます」四歳児は「友達を大切にします」年長組は「約束を守り、心の優しい子どもになります」と天使様に誓いました。学年ごとにダンスを踊ったり、歌ったり、合奏をしたりと会を盛り上げ、楽しい時間を過ごしていました。と、いよいよクリスマス会のクライマックス。鈴の音とともにソリに乗ったサンタクロースが登場すると、「サンタさん！」「園児たちの声が会場いっぱい響き渡り最高潮に。一人ひとりにプレゼントをいただき、握手をしていただきました。「みんなの目がとてもキラキラし



サンタクロースさんと握手

ています。良い子にしています。また来年も来ますね」という言葉を残してサンタクロースは帰っていきました。一年で最も夢溢れるクリスマス会。サンタさん、天使様、園児たちの成長を見守ってくださいます。附属成田幼稚園では、毎年十一月二十三日の勤労感謝の日の前後、駅や消防署などに社会科見学に行っています。今年も十一月十七日(火)、松組がJR成田駅を、十一月二十四日(火)には梅組が中台郵便局と赤坂消防署を訪問しました。

聖徳大学附属成田幼稚園 いつもお仕事あり がとつございませう

JR成田駅では、普段は触ることのできない券売機を触らせていただいたり、実際にホームに降りて電車に乗せてもらい、電車の中の説明をしていただいたり、駅員さんや助役さんに質問をしてさまざまなことを教えていただきました。

郵便局では普段の仕事やポストの色や形についてお話をさせていただきました。

聖徳大学附属第二幼稚園 ウミガメ移動教室

十一月十六日(月)、附属第二幼稚園に「ウミガメ移動教室」がやって来ました。これは、アオウミガメの子ガメとともに、専門知識を持った鴨川シーワールドのスタッフの皆さんが来園されるイベントです。園児はカメラが幼稚園に来ること

に強い興味と期待を持ち、当日も朝早くから「カメラさん来た？」「浦島太郎が乗っているんだよね」「まだ来ないの？」と待ちわびていた様子でした。幼稚園にカメラが到着すると、あつという間に園児が集まり、プラスチックの箱に入ったカメラを覗き込む姿が見られました。会場となつたホールには全園児が集まり、職員の方



おそろおそろ、亀との触れ合い

はカメラの生感について写真や映像、模型などを使って、園児が理解しやすいよう工夫して説明してくださいました。いくつかのクイズを交えた説明になると、身を乗り出して答えたり、自分の持っている知識を発表する園児の姿も見られました。本物の子ガメを近くで見ると「かわいい」「小さいね」と笑顔を見せ、実際に触れることができた五歳児は「硬いね」「ちよつと怖い顔だね」と、さらに興味を持っていました。カメラを間近で観察し触れ合うことで、自然保護や命の大切さについて気付くことができました。



JR成田駅にて、カレンダーのプレゼント

話をさせていただきました。普段何気なく見かけるポストに隠された逸話に、園児たちは興味深そうに聞き入っていました。消防署では実際に消防自衛隊の活動を通して、園児たちは、自分の周りにはいろいろな仕事をしている人がたくさんいるということ、お父様やお母様もその中のひとりであるということ、その人たちの仕事のおかげで生活していけるということが理解できたようです。訪問させていただいた現場には、「いつもお仕事ありがとうございます」という感謝の気持ちを込めて、手作りのカレンダーをプレゼントしました。

どんなときも、自分の周りの人たちに「感謝」の気持ちを持って子どもにも育ってほしいと願っています。

聖徳大学附属浦安幼稚園 津波訓練 いざという時のために

二〇一一年(平成二十三年)に発生した東日本大震災を機に、本園では津波から身を守る訓練に取り組んでいます。その一環として一月九日(土)、保育室や園庭で園児たちが元気いっぱい遊んでいる時間帯に、津波訓練を実施しました。

浦安幼稚園は東京湾から五百メートルの場所に位置しています。四階の屋上からは、東京湾を航行する船を眺めることができ、天気の良い日は対岸の京葉工業地帯まで一望することもできます。

千葉県のハザードマップによると、浦安市に到達する津波の高さは二・五メートルと想定されていますが、園児を安全確実に避難させる事を第一に考え、津波訓練では幼稚園の四階屋上(十一メートル)まで上っています。



四階への階段昇降



屋上にて避難完了

まで階段を上ります。高層住宅に住んでいる園児が九十パーセント以上を占める本園では、日々の遊びや活動を通しての階段昇降も大切な経験として位置づけています。全園児・全教職員が屋上に避難するまでの時間は四分六秒でした。この時間を一秒でも短くし、安全に避難できるようにするのが今後の課題です。「いざという時」のため、日頃からの危機管理、避難訓練を怠らないよう取り組んでいます。

平成28年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] (博士後期課程)

入試区分	日程	願書受付期間	入試日 ※1
内部推薦入試 一般入試 社会人入試 研究生入試	C	1月25日(月)～2月4日(木)	2月13日(土)～15日(月) のうちの希望日 ※ただし音楽文化研究科は 2月13日(土)・14日(日)

※1 音楽文化研究科(研究生)は2月13日(土)

(博士前期課程)

入試区分	日程	願書受付期間	入試日 ※1
内部推薦入試 一般入試 社会人特別入試 研究生入試(留学生除く)	C	1月25日(月)～2月9日(火)	2月13日(土)～15日(月) のうちの希望日 ※ただし音楽文化研究科は 2月13日(土)・14日(日)
私費留学生特別入試 研究生(留学生)入試	C	1月25日(月)～2月4日(木)	2月13日(土)～15日(月) のうちの希望日 ※ただし音楽文化研究科は 2月13日(土)・14日(日)

※1 音楽文化研究科(研究生)は2月13日(土)

(専門職学位課程)(教職研究科)

入試区分	日程	願書受付期間	入試日
内部推薦入試 一般入試 社会人特別入試 現職教員特別入試 教職大学院連携協力校(園) 特別奨学入試	C	1月25日(月)～2月9日(火)	2月13日(土)～15日(月) のうちの希望日
	D	2月22日(月)～3月2日(水)	3月6日(日)

聖徳大学児童学部(女子)/心理・福祉学部(女子)/ 文学部(女子)/人間栄養学部(女子)/音楽学部(女子)/ 聖徳大学短期大学部(女子)

入試区分	日程	願書受付期間	入試日
特別奨学学生入試(科目試験方式)	全学		2月8日(月)
特別奨学学生入試(センター試験方式)			2月8日(月)面接のみ ※音楽学部は上記に加え実技等も実施
全学全学科統一入試(科目試験方式)		郵送 12月24日(木)～2月2日(火) 窓口 1月7日(木)～2月2日(火)	2月8日(月)・9日(火) のうちの希望日 ※地区ターミナル試験場は 2月8日(月)のみ
全学全学科統一入試(センター試験方式)			本学個別学力試験なし ※ただし音楽学部の実技等のみ 2月8日(月)・9日(火)のうちの 希望日に実施
一般入試	B	2月4日(木)～2月15日(月)	2月18日(木)
センター試験入試	B	2月4日(木)～2月15日(月)	本学個別学力試験なし ※ただし音楽学部の実技等 2月18日(木)に実施
一般入試	C	2月17日(水)～3月4日(金)	3月8日(火)・9日(水) のうちの希望日
センター試験入試	C	2月17日(水)～3月8日(火) ※ただし音楽学部のみ3月4日(金)まで	本学個別学力試験なし ※ただし音楽学部の実技等のみ 3月8日(火)・9日(水)のうちの 希望日に実施
[音楽学部 演奏学科・音楽総合学科] 実技特別選抜入試		3月1日(火)～3月14日(月)	3月16日(水)
地区・ターミナル試験場	全学	12月24日(木)～2月2日(火)	2月8日(月)
帰国子女特別入試 社会人特別入試 (アスリート・セカンドキャリア支援) 特別奨学推薦入試 (アスリート・サポート) 特別奨学推薦入試	C	2月17日(水)～3月4日(金)	3月9日(水)
私費留学生特別入試 私費留学生特別奨学学生入試	C	2月17日(水)～2月29日(月)	3月9日(水)

聖徳大学看護学部(女子)

入試区分	日程	願書受付期間	入試日
特別奨学学生入試(科目試験方式)	全学		2月8日(月)
特別奨学学生入試(センター試験方式)			2月8日(月)面接のみ
全学全学科統一入試(科目試験方式)		郵送 12月24日(木)～2月2日(火) 窓口 1月7日(木)～2月2日(火)	2月8日(月)・9日(火) のどちらか一日を選択 ※地区・ターミナル試験場は2月8日(月)のみ
全学全学科統一入試(センター試験方式)			2月8日(月)・9日(火) のどちらか一日を選択 ※地区・ターミナル試験場は2月8日(月)のみ
一般入試	B	2月4日(木)～2月15日(月)	2月18日(木)
センター試験入試	B	2月4日(木)～2月15日(月)	2月18日(木)面接のみ
一般入試	C	2月17日(水)～3月4日(金)	3月8日(火)・9日(水) のどちらか一日を選択
センター試験入試	C	2月17日(水)～3月4日(金)	3月8日(火)・9日(水) のどちらか一日を選択 面接のみ
地区試験場 (会場: 仙台・新潟)	全学	12月24日(木)～2月2日(火)	2月8日(月)

聖徳大学児童学部(女子)/心理・福祉学部(女子)/文学部(女子)/人間栄養学部(女子)/音楽学部(女子)編入学、聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

入試区分	日程	願書受付期間	入試日
内部推薦入試 一般入試、学士入試※ 社会人特別入試※ (アスリート・セカンドキャリア支援) 特別奨学推薦入試※	C	2月4日(木)～2月15日(月)	2月18日(木)
一般入試、学士入試※ 社会人特別入試※ (アスリート・セカンドキャリア支援) 特別奨学推薦入試※	D	2月17日(水)～3月4日(金)	3月8日(火)

※は編入学試験のみ実施

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)(前期・後期入試)

入試区分	日程	願書受付期間	入試日
AO入試、指定校推薦入試 公募推薦入試、保育科・保育コース推薦入試、保育所・幼稚園園長推薦入試、同窓会推薦入試、大学生・短大生(含専修学校)特別入試、社会人特別入試、一般入試	後期 C	2月1日(月)～2月18日(木)	2月20日(土)
	D	2月22日(月)～3月10日(木)	3月12日(土)

通信教育部(共学) 平成28年度 春学期生募集 お問い合わせ047-365-1200(直通)

通信教育部では、平成28年度春学期生の募集を開始しています。ぜひこの機会に、働きながら免許や資格が取得できる通信教育にチャレンジしてみませんか。北海道から九州まで、全国各地で説明会を実施しております。

春学期生願書受付期間

- ▶大学・短大
～4月30日(土)【必着】
※書類選考のみ
- ▶大学院(博士前期課程)
～3月1日(火)【必着】
※3月6日(日)試験

- 聖徳大学大学院 通信教育課程
 - 児童学研究科 児童学専攻
〔博士前期課程/博士後期課程〕
- 聖徳大学 通信教育部
- 聖徳大学短期大学部 通信教育部

聖徳大学・短期大学部で取得可能な免許・資格

- 大学・短大卒業資格
- 教員免許
幼稚園 小学校 中学校(英語・国語・社会)
高等学校(英語・国語・地歴・公民・書道・福祉)
養護教諭
- 資格
保育士 社会福祉士(受験資格)
精神保健福祉士(受験資格) 認定心理士
心理相談員(基礎資格) 応用心理士(基礎資格)
児童福祉司 ※要実務1年 児童指導員
心理判定員・児童心理司 図書館司書
学芸員 社会福祉主事

聖徳大学主催入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

開催日	開催地	開催時間	開催場所
3/6(日)	松戸(本学キャンパス)	13:00～15:30	聖徳大学松戸キャンパス1号館
3/19(土)	つくば	11:30～14:30	イーアスつくば2階 イーアスホールA

3/26(土)	大宮	12:00～15:30	大宮ソニックシティ7階 707室
3/27(日)	千葉 東京	11:30～14:30 12:00～15:30	バーディーホテル千葉2階 会議室 東京国際フォーラムガラス棟5階 G502室
4/3(日)	松戸(本学キャンパス)	13:00～15:30	聖徳大学松戸キャンパス1号館

春期合同入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

開催日	開催地	開催時間	開催場所
2/6(土)	横浜 名古屋	12:00～17:00 12:00～17:00	新都市ホール横浜新都市ビル(そごう)9階 名古屋国際会議場
2/7(日)	大阪	11:00～16:00	梅田スカイビルタワーウエスト10階
2/13(土)	東京	12:00～17:00	新宿エルタワー30階
2/14(日)	金沢	11:00～16:00	金沢労働者プラザ
2/20(土)	大阪 岡山	12:00～17:00 12:00～17:00	梅田スカイビルタワーウエスト10階 イオンモール岡山
2/21(日)	名古屋	11:00～16:00	ミッドランドスクエア5階ホール
2/27(土)	福岡 札幌	12:00～17:00 12:00～17:00	エルガーラホール8階 アスティ45ビル4階アスティホール
2/28(日)	さいたま	11:00～16:00	大宮ソニックシティB1階 第1展示場

聖徳大学創立25周年・聖徳大学短期大学部創立50周年記念 聖徳大学 新収蔵品展「利根山光人 リトグラフ」展

昨年9月7日(月)から10月31日(土)にかけて開催した「利根山光人リトグラフ」展を下記日程で再開しました。利根山光人先生(1921-1994)のご遺族より、油彩画、水彩画、版画等、多岐にわたる作品約130点の寄贈を受けた中から、すべて未公開のリトグラフ作品(石版画)を展示公開しております。

感動を全身で表現し、あふれる情熱で作品に魂を吹きこむ太陽の画家、利根山光人先生の作品を心ゆくまで鑑賞ください。



『骨の歌』1952年 H47.0×W53.0cm



『うたごえ』1953年 H43.5×W57.5cm

会期/平成27年12月7日(月)～平成28年3月12日(土) 9:00～17:00
(休館:毎日曜・祝日と学事日程による休業日)

会場/聖徳大学8号館1階 利根山光人記念ギャラリー
(JR常磐線・地下鉄千代田線・新京成線 松戸駅下車、東口より徒歩5分)

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。
(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第82号
発行人/川並弘純 編集/総務課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

16.21 re (18.4)

かすがの森 周辺観光地のご案内 = 佐久スキーガーデンパラダ =



日本唯一の上信越自動車道佐久平スマートICから直結ととても便利なおうえ、晴天率90%を誇るアクセス良好、お天気良好なスキー場です。スキーやスノーボードだけでなく子どもたちに人気の雪の遊園地「キッズランド」もあり、ファミリーで雪遊びが楽しめます。かすがの森の宿泊とスキーリフト券がセットになったお得なスキーパックプランも販売中です。今年の冬は家族でスキー旅行を楽しんでみませんか。



- ・営業予定期間: ~平成28年3月中旬
- ・お問合せ先: 佐久スキーガーデンパラダ TEL.0267-67-8100

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート <http://www.kasuganomori.com/>
長野県佐久市春日2258-1 かすがの森 ご予約・お問い合わせ 電話:0267-52-2111

セイトクの派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション
東京都港区虎ノ門1-1-20



0120-525-126 般 13-300726
13-ユ-300913